

記録的な大雪の影響が心配されましたが、このところの暖かさで春の遅れは取り戻せた様です。石砂山のギフチョウも3月末には発生し、先週12日には多くの卵が産まれていました。都心でもツマキチョウの姿が目につく様になり、急速に蝶の数が増えてきました。皆さま方のフィールドでの活躍を期待しています。(田中和夫)

【4月例会】

日時：平成26年4月15日(火)(第3火曜日) 午後6:30~8:30
場所：吉祥寺、武蔵野公会堂 第1・第2合同会議室
内容：講演 小柴清之氏「ペットボトル利用飼育容器他」
松井弘氏「自作飼育ツールの話」

【以降の例会予定】 午後6:30~8:30、

5月20日(火)(第3火曜日、吉祥寺、武蔵野公会堂 第1・第2合同会議室)
講演：日野隆氏「北米極北地域の蝶」
橋本定雄氏「2013年富士山のアサギマダラについて」
6月17日(火)(第3火曜日、吉祥寺、武蔵野公会堂 第1・第2合同会議室)
講演：大野和美氏「キルギス・アライ山脈の蝶類」
齋藤太増光氏「南ベトナムに蝶を追って」
7月15日(火)7月例会 武蔵野公会堂第1・第2合同会議室
講演：田中和夫氏「ペルーの蝶」
久保田瑛子氏「北イタリアの蝶」
7月12日(土)~13日(日)
夏合宿 立川市八ヶ岳山荘
斎藤秀昭氏指導「標本修正法」

【連絡事項】

1. 「例会の開催時間の変更」

今回4月15日の例会から、開始時刻が今までより30分早い、18:30に変わりました。ご注意ください。

2. 「多摩虫会員専用ホームページ」

この4月1日より ログインするためのIDとパスワードが変更されました。

3月21日より順次、新年度会費を納入された方に、個人メールで新規ID/PWをお送りしていますが、新年度会費を納入しているのに連絡メールが届いていない方が居られましたらIT担当(中村)まで連絡ください。patapata@millionlovers.com

「2014年度 多摩虫会員専用HPの新規ID/パスワード」

3. 「会誌62号の件」

多摩虫62号は3月の総会時にお渡しするとともに、欠席者には郵送致しました。まだ受け取られていない方が居られましたら、幹事まで連絡下さい。

4. 『第10回高尾山の蕎麦と昆虫観察を楽しむ会』 (昼の部、夜の部)

日時：2014年4月29日(火：祝日) 雨天の場合は中止

今回の<昼の部>は、5/3~5/6に開かれる多摩虫協賛の「八王子の春の蝶」展示会イベントである「生態展示実演コーナー」および「展翅教室」に“生き虫(蝶)”を提供していただきたく、ハンティングに自信の有る方、そのための採集にもご協力お願い申し上げます。

<昼の部>

集合場所と時間：京王バス裏高尾町「日影」バス停前 10:30

*交通案内：JR高尾駅北口(京王バス高01)より小仏行きに乗車

(高尾駅10:12発 日影10:23着) 休日は混みますが増発便もです。

予定：自己紹介後 木下沢の探索(徒歩) 10:45~12:00

12:00~13:00 昼食(各自持参のこと)

13:00~15:30 木下沢の探索継続(徒歩)

→夜の部に参加する方は、高尾山口に移動。

*交通案内：

日影バス停15:43発(京王バス高01)→小名路(15:51)→徒歩14分→高尾山口駅着(16:05)

→夜の部に参加しない方は、自由解散となります。

<夜の部>

集合場所と時間：高尾山ケーブル下駅前 16:30 (京王電鉄高尾山口駅より徒歩3分)

予定：自己紹介後、蕎麦屋で夕食 16:30~17:30 ケーブルで上駅へ。

18:00~18:30 仏舍利近辺にライトトラップ設置

18:30~21:00 観察会(蛾、甲虫類飛来)

21:00~21:30 ライトトラップ撤収→1号路を徒歩下山

高尾ケーブル下駅にて解散。希望者はこの後 懇親会も予定。

備考：

- 1) 子供さんから成人まで会員以外も参加を歓迎します。
- 2) 下山(1号路)を含め、徒歩距離が長いので10歳以上に限定させていただきます。小学生は保護者同伴の事。
- 3) 申し込み締め切り 4月25日(金)。 昼夜各先着15名までにさせていただきます。
- 4) 申し込み先：斎藤秀昭 (harunoc@gmail.com) メールのみ受付。
- 5) 参加費：<昼の部>無料。<夜の部>ライトトラップ用燃料費として一人100円徴収。
- 6) 交通費、食事代は各自負担です。
- 7) 夜の部に参加の方は 懐中電灯必携です(下山路に街灯はありません)。

(担当 斎藤秀昭、中村 清)

5. 「2014年度の会費」

2014年度の会費を未納入の方は、急ぎ納入して下さるよう、お願いします。

・会費 一般会員：4,000円、 高校生以下：1,000円

・送金先 ゆうちょ振替口座：00180-0-67713 グループ多摩虫

ゆうちょ銀行口座をお持ちの方は、口座間送金が送料がかからず便利です。

会計業務の効率化及び間違いをなくすため、納入はできるだけゆうちょ振替口座をお願いします。

(会計幹事：日野 隆)

6. 「新入会員の紹介」

竹田 周 (タケダ アマネ) : E-Mail: bamboo-aman117@docomo.ne.jp

住所 : 〒165-0035 東京都中野区白鷺 3-6-6

伊藤 彩 (イトウ アヤ) : E-Mail: aya_saizo_cmr@yahoo.co.jp

住所 : 〒140-0014 東京都品川区大井 4-2-2 ラフュージュ大井町 1007 号 近藤方

7. 「住所・メールアドレスの変更・訂正」

関口 新平 (セキグチ シンペイ) : E-Mail: newkillerstar@ab.auone-net.jp (新)

住所 : 〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 798-1-504

8. 「新着交換会誌」

下記の交換会誌が送られてきています。4月例会で回覧します。

尚、今回回覧する図書も貸し出し対象と致しますので、ご活用下さい。

1. 神奈川県昆虫談話会 神奈川虫報 No.182
2. 神奈川県昆虫談話会 花蝶風月 157
3. 相模の蝶を語る会 相模の記録蝶 No.28
4. 甲州昆虫同好会 山梨の昆虫 No.54
5. 世田谷昆虫愛好会 羽化 第32号

【年次総会 概要】

立川市こども未来センター2階会議室にて、3月16日(日)午後2:00~3:30に今年度の総会が行われました。ご出席された会員の皆様からは沢山の質疑やご意見を賜りまして、まことにありがとうございました。

まず、司会の久保副代表より議長の立候補者を会場に諮るも立候補者無く田中総務担当幹事を議長に選出。3月末の会員総数が156名、総会出席が43名、委任状提出53名で、合計96名となり本総会は会員の過半数を超え成立いたしました。

続いて松田代表から開会の挨拶がなされ配布資料およびパワーポイントを使用しての議事に移り下記の内容の報告、承認が行われました。

1) 2013年度活動報告(行事、会誌発行、IT関係、会計報告、監査報告)が夫々の担当幹事(久保田、羽鳥、中村(清)、日野、雨宮(代理))により行われました。

2) 2014年の活動計画案(行事計画案:例会・観察会・幹事会その他、会誌発行計画案、IT計画案、会計予算案)が夫々の担当幹事(久保田、羽鳥、中村(清)、日野)から説明、一括審議された結果本件は承認されました。

3) 続いて個別審議事項5件(第2号~第6号議案)を審議。

1. 2号議案として「多摩虫」投稿規程改定案を羽鳥幹事より提案し本件は承認されました。

2. 3号議案として機関誌の保管・保存等に関する規程案新設が大野幹事から提案され本件は承認されました。

3. 第4号議案として古くなった会員専用HP会員紹介欄の更新が大野幹事から提案され本件は承認されました。

第5号議案として会員表彰制度の新設が大野幹事から提案され、原案の特別皆勤賞は「グループ多摩虫賞」に変更し、対象は会の発展に寄与した会員に授与することとなりました。皆勤賞・青少年奨励賞及び表彰状と記念品内容は、原案通りに承認されました。

第6号議案として例会の開始時間変更(30分繰り上げ)の件が大野幹事から提案され、議長が挙手による賛否を議場に諮った結果、本件は承認されました。

以上で総会予定の審議事項は総て終了し、2013年度の新入会員16名の内、当日参加された7名の紹介がありました。
(企画幹事：久保田瑛子)

【記念講演 概要】

総会に引き続き、**稲岡茂氏**による「パルナシウスの話（解らないから面白い）」記念講演が行われました。様々なパルナシウスの美しい環境写真や、標本写真が紹介され、また、出会った謎を解き明かしていく過程はとても奥深く、出席者みな聞き入っていました。

【懇親会 概要】

講演後、場所を割烹「無門庵」に移し懇親会が行われました。桜豆腐や、ふきのとうの天ぷらなど、季節の品々に舌鼓を打ち盛会に終わりました。懇親会参加者は37名でした。

総会・講演会に出席頂いた会員各位、都合で出席できず委任状をお送り頂いた会員各位、懇親会に参加頂いた会員各位に、心から感謝申し上げます。

【第9回高尾山の蕎麦と昆虫観察を楽しむ会 概要】

去る4月5日に実施した第9回高尾の蕎麦と虫を楽しむ会の実施報告です。

春だというのに寒波のせいで気温が下がり、今回仏舎利下に設置したライトトラップ、糖蜜トラップには期待したほど春蛾が飛来しませんでした。

薬王院への参道の街灯にも蛾影は少なかったように思いますが、スギタニキリガが発生期のように多く見られました。あまり個体数の多い蛾ではないと思いますが。大型のイボタガ、エゾヨツメの飛来はありませんでした。最近、個体数が減っているのかもしれませんが。それでも、春のキリガ、越冬キリガは、みなさん少なからず拾えたようで、よかったです。

今回は、リフトの最終運転が16時半頃というので、14時半から蕎麦会食の後、15時半頃に山上に登り、ブナ探索などをしてからのナイターでした。なぜか途中から、わたし(中村)はモミの朽木でK君、Wさんとクロゴキブリ探しになりました。ナイターでは、親子連れの採集者が見学にきたりしていました。

20時少し前に屋台を撤収し、JR高尾駅前の「かずき」で恒例の懇親会をもちました。酒豪3女性を交えての懇親会は賑やかに盛り上がりました(写真)。焼きイワシのご飯セットが人気のようでした。

今回の参加者は：

福嶋美恵、柏倉美由喜、鍵田龍之介、関口新平、早坂弘次、田中淑喬、沼田和洋、鳥海清一、渡辺雅絵、雨宮範正、羽鳥信義、中村 清、斎藤秀昭(敬称略)の13名でした。

最後に、今回の採集品です(中村)。

ウスギヌカギバは普通種ですが 妖艶で透明感のある羽衣翅はいつ見てもドキッとします。他にもキリガ系がいて未同定ですが、とりあえず。

スギタニキリガ1♂2♀ (他に5頭くらい観察)

クロオビシロナミシヤク、スモモキリガ、テンスジキリガ、シロヘリキリガ、チャイロキリガ、各1
ウスギヌカギバ(春型) 1♂

(担当 斎藤秀昭、中村 清)

「多摩虫」投稿規程

2013年3月17日 制定

2014年3月16日 改定

1. この「多摩虫」投稿規程（以下「本規程」）は、グループ多摩虫（以下「本会」）の機関誌「多摩虫」（以下「多摩虫」）への投稿に関する基本的な準則を定める。
2. 「多摩虫」への投稿者（以下「著者」）はグループ多摩虫の会員に限らないが、本規程に同意することを条件とする。
3. 「多摩虫」に投稿する原稿は、写真、図・表などを含め、著者のオリジナルのものとする。著者・共著者以外の第三者が作成したものを引用または使用するときは、引用の場合は引用部分を区別して表記したうえで出典を明記することとし、引用に当たらない第三者の写真や図表の使用については、その著作権者の承諾をあらかじめ得たものでなければならない。
4. 記事は、写真や図表を含めて3～10頁の採集記、飼育記録、解説、報告、エッセイなどを含む。短報は、写真や図表などを含め1ないし2頁に収まる観察記録などとする。編集幹事が「多摩虫」に相応しくない内容であると判断した原稿は、幹事会で検討し、その結果掲載しない方が好ましいと決議された場合は、著者にその旨連絡したうえで、当該原稿を返却する。
5. 投稿された原稿は、編集・校正作業の際、不適切表記等、著者による手直しをお願いする場合がある。
6. 編集幹事が校正した原稿を著者に送付し、著者校正を経て最終印刷原稿とする。
7. 著者（共著者を含む）は本会に対し、「多摩虫」に掲載される記事について、複製・翻案・公衆送信その他の一切の利用（将来生ずるあらゆる利用方法を含む）を許諾するものとする。たとえば、本会は、当該記事の電子データの作成やHPへの掲載をすることができ、また、増刷、復刻、電子出版など形態のいかんを問わず、「多摩虫」への掲載以降においても、随時、当該記事を追加出版することができるものとする。
8. 投稿者へは投稿件数にかかわらず、当該会誌を下記の通り配布する。
 - ・単独投稿の場合、会員にはプラス1冊（計2冊）、非会員には2冊進呈。
 - ・連名投稿で代表執筆者が会員の場合、代表執筆者にプラス1冊（計2冊）、他連名者が非会員の場合、各人1冊を配布する。
 - ・連名投稿で代表執筆者が非会員の場合、代表執筆者に2冊、他連名者も非会員の場合、各人1冊を配布する。

【第9回高尾山の蕎麦と昆虫観察を楽しむ会】

2014年4月5日



高尾駅前「かずき」での懇親会



中村さんの採集品